

事務事業名		24100 家畜防疫対策事業	予算科目	会計 一般	款 6	項 1	目 4	所管課	農水産課	担当班	畜産班	
施策体系	基本施策	1 農水産業の振興	根拠法令	旭市補助金等交付規則等				事業種別	<input checked="" type="checkbox"/> 主な事業 <input type="checkbox"/> 国土強靱化地域計画 <input type="checkbox"/> 新市建設計画 <input type="checkbox"/> 定住自立圏構想 <input type="checkbox"/> 主要事業			
	施策の展開	1 農畜産物の生産振興	戦略事業	6 家畜防疫対策事業								
	施策の展開		戦略事業									

(1) 事務事業の概要

① 事務事業の期間	② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるように記述する、行政用語は使わない	
<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 <input type="checkbox"/> 平成 年度～ 年度～ <input checked="" type="checkbox"/> 開始年度不詳 <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 平成 年度～ 年度～ 平成 年度まで	近年、畜産経営では、飼養規模の拡大が進行する中、さまざまな家畜伝染病の発生が危惧され、衛生管理の強化が重要となっている。このような畜産環境の中、家畜伝染病の予防接種や検査を実施した事業者に対し補助金を交付し、家畜伝染病の発生及び蔓延を未然に防止し、経営の安定を図る。	
③ 事務事業開始の経緯・事務事業の現状	④ 事務事業に関する課題・環境の変化	⑤ 事務事業に対する住民からの意見等
家畜伝染病の発生及び蔓延を防止して畜産経営の安定化を図るべく始まった。	豚オーエスキー病については、平成29年度末に千葉県は清浄化の扱いとなった。しかし、近隣県では依然として疾病の発生が続いているため、完全清浄化に向け清浄性を維持するためにワクチン接種を継続する必要がある。(全国で、まだ3県が清浄化されておらず、その内2県は関東である。)	畜産農家から、「ワクチン接種や検査に補助ができることで、負担が軽減できている。今後も予防接種や検査を実施するにあたり、事業を続けてほしい」という声がある。

(2) コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細(30年度の決算)		単位:千円
1.牛の検査事業	0:補助率1/2(670円/頭)	
2.牛の予防接種事業	177:補助率1/10(生ワクチン 140.3円、3種混合ワクチン 157.8円)	
3.豚の予防接種事業	16,092:補助単価30.0円	
4.鶏の予防接種事業	3,640:補助単価1円	
5.家畜防除消毒薬助成事業	1,723	
② 特定財源の内訳(30年度の決算)		単位:千円
1.国庫支出金	0	
2.都道府県支出金	0	
3.地方債	0	
4.その他	0	

事業費	費目内訳	単位	27年度(決算)	28年度(決算)	29年度(決算)	30年度(決算)	31年度(予算)
	1.牛の検査事業	千円	6	1,056	0	0	1,210
財源	2.牛の予防接種事業	千円	204	203	207	177	198
	3.豚の予防接種事業	千円	25,438	25,463	21,458	16,092	22,800
	4.鶏の予防接種事業	千円	3,038	2,379	4,350	3,640	2,000
	5.家畜防除消毒薬助成事業	千円	0	0	0	1,723	0
	事業費計(A)	千円	28,686	29,101	26,015	21,632	26,208
1.国庫支出金	千円						
2.都道府県支出金	千円						
3.地方債	千円						
4.その他	千円						
5.一般財源	千円	28,686	29,101	26,015	21,632	26,208	

前年度増減理由	牛・豚・鶏予防接種頭数の減
---------	---------------

従事職員数 常時 1 人 最大 3 人 × 30 日 = 延べ 90 人

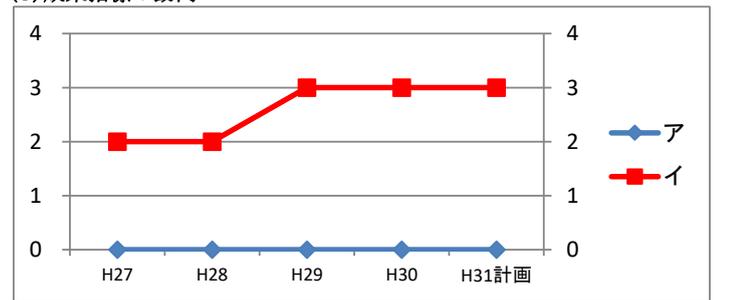
(3) 事務事業の手段・目的と対応する指標

手段	① 主な活動	③ 活動指標名	単位	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(計画)
	30年度実績(30年度に行った主な活動)	ア ワクチン及び検査を行った家畜の総頭羽数	頭・羽	5,037,001	4,983,021	5,067,273	4,836,246	2,763,399
目的	② 対象・意図(対象がどのような状態になるのか)	④ 成果指標名	単位	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(計画)
	対象 畜産農家(牛・豚・鶏・うずら) 意図 家畜の疾病発病を未然に防ぎ畜産経営者への被害を回避する。特に、オーエスキー病については、地域清浄化を達成する。(ステータスⅣにする。) 対象意図	ア 関係する伝染病が蔓延した畜舎数	戸	0	0	0	0	0
		イ オーエスキー地域清浄化レベル(ステータスⅡは、ワクチン接種を推進し、清浄性が確認できれば順次接種を中止していく段階)	ステータス	2	2	3	3	3

(4) 事務事業優先度評価の結果

① 成果優先度評価結果		② コスト削減優先度評価結果	
施策貢献度	成果向上余地	評価結果	コスト比率
	かなりある		下位 1/3
	ある程度ある		中位 1/3
大きい	ほとんどない	①	上位 1/3
普通	②	②	
小さい		③	(5)
		④⑤	
		⑥	
		⑦⑧	
		⑨	

(5) 成果指標の動向



(6) 事務事業に関する評価

評価内容	① 進捗状況	<input type="checkbox"/> 完了 <input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 停滞 <input type="checkbox"/> 実施困難				
	② 成果の状況	成果指標ア	成果指標イ	数値減=成果向上	数値増=成果向上	比較
	(低下の場合、その理由) (コメント)			<input type="checkbox"/> 向上 <input checked="" type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> 低下 <input type="checkbox"/> 向上 <input checked="" type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> 低下	26年度 27年度 28年度 29年度 30年度 31計画	0 0 0 0 0 0
③ 今年度取組事項	時期	内容		今後の方向性	現状維持	見直し
(31年度に取り組む主な事項について記載)	随時	牛・豚・鶏のワクチン接種・補助金の申請受付・補助金の交付		随時	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止・休止	<input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> その他()
					例年どおり実施	